

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表【トレラ】

公表：令和 6 年 3 月 15 日

事業所名 トレラ

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			活動内容に応じて部屋を分けている
	②	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			必要とされる配置数を確保している
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>			常にスタッフが見守る中で安全を確保したうえで活動を行っている
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			法人内で毎月会議を行い、業務の改善策について検討している
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			年に一度実施し、保護者様の意向をスタッフ全員が把握し業務改善につなげている
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			ホームページで公開している
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			コンサルタント業務の方にアドバイスをいただいている
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			店舗内では週会議時に輪読会、法人全体では月に 1 度研修を実施している
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			毎月家庭との連携シートを配布し、ニーズや気になる点を記入していただいている
適切な支援の提供	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			週会議にてスタッフ間で話し合っている
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>			利用者様の状況を把握し、活動プログラムを検討している
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	<input type="radio"/>			平日と休日・長期休暇においては、プログラムを変更し活動を提供している
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			子どもの発達段階に合わせて、個別活動を集団活動を組み合わせた計画を作成している
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>			朝礼を行い、支援や役割について確認している

⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			終礼を行い、支援の中で気付いた点・体調・生活状況の変化等をスタッフ間で共有している
⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			毎日記録し、前回の振り返りを行ってから支援内容を決めている

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的にモニタリングを行い、現状把握・振り返りを行ったうえで支援計画の見直しを行っている
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			総則の基本活動を盛り込み複数組み合わせた支援を行っている
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			管理者や専門支援員等が参加している
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			学校との情報、連絡等は密に行うようにしている
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	対象者がいない
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			引継ぎシートの記事や面談を行い情報共有や相互理解を図っている
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	対象者がいない
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			必要な研修は、積極的に受講している
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	コロナ禍の為、数年行っていない。感染症対策を行い、交流できる機会を検討したい
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			○	今後、参加出るよう検討したい
㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			支援後に、お子さんの様子や今後の課題についてお伝えしている	

	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			ご希望があれば面談を設け、ご家庭でも出来る支援を提案している
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に、丁寧に説明することを心掛けている
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			支援後に、お子さんの様子や今後の課題についてお伝えしている。また、SNS や電話等も活用している
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			コロナ禍の為、数年行っていない。感染症対策を行い、交流できる機会を検討したい
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情窓口を設置し、いただいた意見はスタッフ全員に周知し、迅速かつ適切に対応するよう心掛けている
非常時等の対応	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月配布している。SNS でも発信している
	35	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報には十分に注意して保管している
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			子どもの特性などを把握したうえで配慮している
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			コロナ禍の為、数年行っていない
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			マニュアルを掲示し、年に2回訓練を実施している
非常時等の対応	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			定期的に訓練を実施、利用者様にも参加していただいている
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			定期的に研修を行っている
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			身体拘束が必要な場合は、スタッフ間で十分に理解したうえで計画書に記載し、保護者に説明している
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			アセスメントを取り、事前に保護者様へ状況を確認し、スタッフ間で共有している
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			報告書を作成し、委員会を通して社内で共有している

